

長 坂



平戸市立生月中学校
学校だより第30号
(令和2年 1月)

文責 西澤 庄藏

2020年（令和2年）がスタートしました。「長坂」新年第1号です。

01/01（水）町内特設コースにての生月島縦断駅伝大会で2020年のスタートを切りました。部活動ごとに大人に交じって健脚を競いました。サッカー部、空手道部、剣道部が、それぞれにいくつかのチームを編成してエントリーしました。新年早々のため、保護者の方々や地域の方々の全面的な支援があり、参加に至りました。どうも、ありがとうございました。仲間と励まし合って力走する姿が見え、清々しい一年の始まりとなりました。



赤い羽根共同募金へご協力いただき、ありがとうございました。

12/24（火）赤い羽根共同募金活動の終了に際して進呈式を行いました。この募金運動は都道府県単位で行われていて、本校でも長崎県共同募金会の呼びかけに賛同して募金活動を行いました。短い期間でしたが、合計16,929円の善意が寄せられました。寄せられた善意は、障がい者共同作業所の車両整備等、地域福祉活動の支援に活用されるとのことです。

募金活動に当たっては、急遽でしたので、学級ごとにボランティアを募りました。多くの皆さんに携わっていただき活動が成立しました。その献身的な活動にも頭の下がる思いでした。



←写真は募金寄付金の進呈の様子です。

社会福祉法人 長崎県共同募金会 平戸市支会（平戸市社会福祉協議会 生月地域福祉センター）の方々がご来校され、生徒ボランティア代表立ち会いのもと、募金が手渡されました。

【折々の風景から】 キラキラフェスティバルの様子から

12/24（火）町内の中央公民館にてキラキラフェスティバルが行われ、中学生有志（ボランティア）も参加しました。中学生が参加するイベントとのことで、見学させていただきました。毎年この時期に、町内の絵本読み聞かせサークル「紙風船」が主体となり、中学生有志も運営側に加わり、幼児や小学生（低学年）を対象としたイベントです。この日は、2学期最終日で、午前中のみ「半ドン」の日でした。（15:00 開演でしたので）午後の短い時間で準備したとは思えないぐらいの見事な出来栄で、私自身も実演に釘付けになるほどでした。

中学校でも地域清掃活動や社会福祉協議会主催行事を通じてボランティア活動を行っていますが、生き生きとした生徒の立ち居振る舞いから、中学生の自己有用感や自己肯定感を地域の方々とともに育てていただいている貴重な機会となっていることを実感しました。

